

(3) $\Phi_{\text{N}^{\prime }-1}(\lambda)$ を用いて(1)式を導く。

家でしていること」を思い出して書き出しましょ。

1 している」と

せんたくものほし

2

せんたくがおわ
たら、かごに入れる。
②せんたくものの
しわをのばす。

③ せんたくのものを たら、がごに入れる。	④ せんたくばさみ ハンガーにかける。 でとめる。	① せんたくがおわ たら、がごに入る。 しわをのばす。
-----------------------------	------------------------------------	--------------------------------------

⑤ あいだをあけて
ほす。
⑥ かわいたら、
とりこむ。

3 やつたあとどの気もち

かわいたふくは、いいにおいでやわいやか。

へ氣もちをあらわすことばのれい

・さわやか

・氣ぶんがい

卷之三

・たのしい

•おもしろ

い
・ほつとする

・しあわせ

やり方のじゅんじょを考えながら書くことができた。

やり方のじゅんじょを考えながら書くことができた。



「こんな」ことをしているよ(4)

名まえ

● 書き出したことをせりりしましよう。

はじめ 1
していること
しょ、さ、あら、い

(1)の①～⑦の中からえらんで、じゅんばんに書きましょう。

①はじめに、しょ、さを水にひたします。

③つぎに、スポンジで、しょ、さをこります。

⑤それから、水であわをながします。

⑦や、い、に、かわいたふきんでしょ、き、を、ふきます。

中 2
やり方
おわり
3
やったあと
の気もち
やりかえり

じゅんじょをあらわす
ことばをつかおう
はじめて
まず
そして
つぎに
こんどは
それから
さいごに

やり方がわかるように、つけくわえて書くことができた。
じゅんじょをあらわすことばをつかって書くことができた。

◎・○・△